

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず4度目の緊急事態宣言が発令されている中、夏休みを迎えます。
関東（東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県）では従来型より感染力が強い変異ウイルス「デルタ株」の感染が増えています。
7月末には75%以上、8月中にはほぼ「デルタ株」に置き換わると推定されるほど、感染リスクは今まで以上に高くなっています。

～ オリンピックによるコロナの拡大と危険性 ～

7月23日から東京で二回目となるオリンピックが開催される。
ニュースでは海外から人が集まることが危険だと言われているが、これは単に人が集まることで感染拡大の恐れがあるだけではなく、他の危険性もある。
それは… “新たな「変異株」発現の可能性”

既存の変異株がオリンピックによって東京に集まることで混ざり合い、
我々にとってさらに不利に変異する可能性が高い。例えば、イギリス型とインド型が
混ざることによって重症化しやすく、ワクチンの効かない感染力の強い新しいウイルスになるなどである。今まで我々若い世代は重症化しにくいと言われていたが、今後は若い世代も重症化する変異株が、新たに発現する可能性もあるということだ。

新しい変異型ウイルスが発現してしまうと、ワクチン接種によって出来た集団免疫の効果が低下し、再び世界中で感染が拡がることになってしまう。

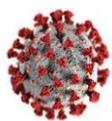
今、我々がすべきことは、オリンピックによって、もう一度世界中でパンデミックを起こさないようにすることだ。
それにはひとり一人が今一度気を引き締め、ワクチンを二回打ったからと慢心せず、これまで以上に感染予防に取り組むことが大切である。最近では街中だけではなく、学校の中でもマスクをせずに喋る、歩き回るなどしている人を見受けられる。
夏休みだからと気を緩めるのではなく、逆に今まで以上に気をつけて欲しい。

もし「どうせ罹っても自分は重症化しないだろう」と甘い考えをまだ持っているのならば、すぐに改めてもらいたい。自分が重症にならなくても、自分が原因でクラスターが起き、家族や友人が命をおとってしまうようなことがあったとしたら、自分はどう責任が取れるのかを一度よく考えてみて欲しい。

保健委員長 3年3組 時田青陽



保健委員会



新型コロナウイルス
感染症(COVID-19)

保健委員会が作成・配布した冊子を参考に

夏休み中も感染予防を忘れずに！

- 毎朝の検温と体調チェック
- 規則正しい生活リズムで免疫力を落とさない
- 冷房中も換気を忘れない
- 石鹸を使ってこまめに手洗いをする
- 1日の行動を記録に残しておく
- 外出時は必ずマスクを着用する
- 不要不急の外出をしない
- 友人との会食をしない
- 友人宅への外出、外泊をしない
- 繁華街やカラオケ、ゲームセンターなどには行かない

熱中症に注意！

「睡眠」「栄養」「水分」の不足は熱中症の誘因になります。自分の身体に関心を持ち“いつもと違う”と思ったら、早めに対応してください。また、暑い夏のマスクは熱中症の原因になります。状況に応じてマスクの素材を選び、屋外で隣の人と2m以上離れている時には短時間外すなどの工夫をするようにしましょう。

＊ ＊ お願い ＊ ＊

新型コロナウイルス感染症の感染者または、濃厚接触者と診断された場合には、必ず学校へ連絡をしてください。